百里飛行場（茨城空港）

【実施主体：個社】

百里飛行場（茨城空港）

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	賃上げを含む処遇改善のために不可欠な受託料の引き上げ	保安検査員の資格手当の増額（R6年度～）	既存手当（空港保安警備検定）の増額。 1級取得者の手当は2．5倍増、2級取得者の手当は4倍もの大幅増。	
【短期】	人材確保にマイナスに働く受託契約の内容の適正化（キャンセル料の設定　等）			
【短期】	職場環境改善に向けた取組の推進			
【短期】	職員の負担の集中を回避するための正確な現状把握			
【短期】	適切な業務量調整による高負荷の抑制			
【短期】	採用活動の推進（グラハン経験者採用の強化（Uターン・Iターンの活用）　等）			
【短期】	教育期間の短縮に向けた工夫（実践技術に特化した訓練等）			
【短期】	需要回復の進捗状況に応じた、限られたリソースの集中的な投入			
【中期】	長期に誇りをもって勤められるキャリアパスの整備			
【中期】	ハード・ソフトの両面からの職場環境改善の推進			

【実施主体：個社】

百里飛行場（茨城空港）

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【中期】	特定技能制度の積極的な活用			
【長期】	短時間労働やマルチタスク化を含む多様な働き方の実現			
【長期】	業務内容や技術に応じた賃金の設定			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			
【長期】	人件費圧縮競争を防止する観点からの多重委託構造や雇用慣行・契約慣行の見直し（保安検査における長い拘束時間の見直し　等）			

【実施主体：空港会社等】

百里飛行場（茨城空港）

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	空港内の労働環境の改善	保安検査員の資格手当の増額（R6年度～）	既存手当（空港保安警備検定）の増額。 1級取得者の手当は2．5倍増、2級取得者の手当は4倍もの大幅増。	
【短期】	空港の知名度を生かした採用活動（空港短期の合同ツ説明会　等）			
【短期】	マルチタスクを担うことができる空港人材の育成に向けた研修	所属部門以外の業務内容の教育・訓練等	旅客部門の職員に保安検査員の教育・訓練を行う。 旅客部門の職員に運航支援業務の教育・訓練を行う。	
【短期】	空港WGの活動推進			
【中期】	GSE車両の共有化・共用化の推進			
【中期】	男女比の極端な偏りの解消に向けた取組推進（「旅客は女性」等のイメージ払拭、更衣室等の施設整備　等）			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			
【長期】	スマートレーン等の先進機器の導入			
【長期】	サプライチェーン等を意識した効率的な設備配置に向けた調整			

【実施主体：地方自治体】

百里飛行場（茨城空港）

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	地元グラハン会社・検査会社とのコミュニケーションの強化（人員体制等の正確な現状把握　等）	航空会社からのリクエスト内容について、ハンドリング会社と随時情報共有を実施。	航空会社からのリクエスト内容について、ハンドリング会社と随時情報共有を実施。	令和6年4月2日から運航開始する国際航空便チャーター便（台湾・高雄）について、ハンドリング対応可との返答をグラハン会社から受けている。
【短期】	空港業務は地域の雇用を支える地場産業であるという観点から、部局横断的な連携の下での取組の実施			
【短期】	空港業務支援も誘致支援の一部と位置づけた上での関係部局（観光、産業振興　等）と連携した支援の実施			
【短期】	空港WGの活用推進			
【中期】	地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の検討（空港アクセスの不便さ等を考慮した住居支援、通勤支援　等）	空港業務関係者からは組織体制や運営の維持のため、路線誘致を行うよう強い要望を受けていることから、インバウンド誘客はもちろんのこと、この観点からも路線誘致に取り組んでいる。	航空会社やチャーター便の用機者となり得る旅行会社との就航交渉を実施。	・令和6年4月2日から国際航空便チャーター便（台湾・高雄）の運航を実現。 ・令和6年12月3日から国際航空便チャーター便（韓国・清州）の運航を実現。 ・令和6年12月24日から国際航空便定期便（中国・上海及び西安）の運航再開を実現。
【中期】	特定技能の在留資格を有する外国人が地域に馴染むための環境整備	・公益財団法人茨城県国際交流協会において、在住外国人が抱えるさまざまな問題に対応するため、外国人相談センターを設置。 ・県内企業の人手不足の解消、多文化共生社会の実現を図ることを目的として、外国人材の確保、生活に関する相談、アドバイザーによる各種支援、日本語教育支援などを行うため、平成31年4月に「茨城県外国人材支援センター」を創設。	・外国人相談センターでは、法律、労働、教育など、外国人が県内で生活するにあたって生じる問題全般について、専門の外国人相談員により対応している。 ・茨城県外国人材支援センターでは、専門のアドバイザーが常駐し、県内での就労を希望する特定技能外国人等（留学生を含む）と県内企業との就職マッチング支援、外国人材を雇用したい企業への各種支援、セミナーの開催、専門家派遣などの支援を行っている。	－
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			

【実施主体：地方自治体】

百里飛行場（茨城空港）

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【長期】	持続可能な観点からの戦略的な路線誘致（交通部局と観光部局との緊密な連携）			
【長期】	地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の充実			

【実施主体：国】

百里飛行場（茨城空港）

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	各空港におけるベストプラクティスの横展開（事例収集・整理　等）	各地の空港におけるベストプラクティスの横展開	各団体が、空港業務を持続可能なものにしていくための取組を検討・実施する際に、参考とするため、事例収集を行い、20事例をHPに公表。	https://www.mlit.go.jp/koku/koku_fr5_000058.html
		各地の空港におけるベストプラクティスの横展開	茨城空港WGへのベストプラクティス等の情報提供。	
【短期】	地域の意欲的な取組への積極的な協力（空港説明会への参画等）	各空港事務所への協力要請	国管理空港における空港事務所が空港WGの主体として積極的に取り組み、空港WG最大限活用するよう改めて周知を徹底。	
		中間とりまとめ説明会を受けた茨城空港WGの開催（企業説明会開催の提案）	茨城空港企業説明会の開催を提案し、関係者合意のもと9/23に開催することを決定。	
【短期】	生産性向上・業務効率化の実現に向けた取組支援（先進機器の整備補助　等）	地方空港等受入環境整備事業費補助金（業務効率化第3次）	航空・空港関係者が実施する業務効率化に資する環境整備事業について、先進機器等の導入に係る費用補助を実施。	
		地方空港等受入環境整備事業費補助金（業務効率化第3次）	航空・空港関係者が実施する業務効率化に資する環境整備事業について、先進機器等の導入に係る申請の情報提供。	
		地方空港等受入環境整備事業費補助金（令和7年度）	航空・空港関係者が実施する業務効率化に資する環境整備事業について、先進機器等の導入に係る申請の情報提供。	
【短期】	各主体による取組の重要性の発信	ありがとうポスターの作成・普及	空港業務に従事する方が『この仕事に意味がある』と実感できるよう、ポスターを作成し、中間とりまとめの公表に合わせ全国の航空局職員に対して周知を徹底。	
		関係機関や団体への情報発信	空港業務の持続的発展に向けた取組について、全国知事会への協力依頼、厚生労働省への雇用対策協力依頼をするとともに、航空政策研究会における講演などを通じて、中間とりまとめの内容・意義を実施。	
		グラハンPRポスターの作成・普及	令和5年8月に設立された空港グランドハンドリング協会と連携し、9/23茨城空港「空の日」イベントの来場者へ、グラハンのPRポスターを作成・配布予定。	来場者約4,100人に、グラハンのPRポスターを配布。
		関係機関への情報発信	令和6年度予算概算要求における最重要事項が、グラハンや航空保安検査など空港業務の人手不足に対応するための人材確保の取組みであることを、空港関係者へ情報発信。	

【実施主体：国】

百里飛行場（茨城空港）

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【短期】	各主体による取組の重要性の発信	「やりがい」意識の醸成	当事務所内においても、「ありがとうポスター」の取り組みを啓蒙するとともに、航空機利用時（保安検査通過時）の「ありがとう」発言や手を振って感謝の気持ちを表すことを実践中。	
		関係機関への情報発信	令和7年度予算概算要求において、グラハンや給油事業者など空港業務の人手不足に対応するための人材確保の取組みが重要であることを、空港関係者へ情報発信。	
		グラハンPRポスターの作成・普及	（一社）空港グランドハンドリング協会と連携し、9/28茨城空港「空の日」イベント2024の来場者へ、グラハンのPRポスターを配布。	来場者約4,200人に、グラハンのPRポスターを配布。
【短期】	空港WGの活用推進	全国の空港WGを対象とした中間とりまとめに関する説明会の実施	全国の空港WGを通じ、中間とりまとめに内容・意義や今後の方向性について、政府閣議決定における記載等も踏まえて説明を実施。	
		関係機関への個別ヒアリング	航空局が開催した中間とりまとめの説明会を受け、内容への見解や今後の進め方などについてハンドリング会社などに対し、個別ヒアリングを実施。	
		空港業務の人材確保・処遇改善等支援に関する説明会	空港WGの未加入企業を対象とした空港業務の人材確保・処遇改善等支援に関する説明会の実施	現在、1社が空港WGへの加入を希望。
		空港業務の人材確保・処遇改善等支援に関する説明会	空港WGの未加入企業を対象とした空港業務の人材確保・処遇改善等支援に関する説明会の実施	1社が空港WGへ加入
		関係機関への個別ヒアリング	航空燃料供給不足への対応に向けた官民タスクフォースが作成した行動計画を受け、内容への見解や今後の進め方などについて給油会社に対し、個別ヒアリングを実施。	
【中期】	空港DXの導入促進に向けた実証実験	他空港の導入事例等の横展開	空港WGにおいて、航空局HPに掲載されているベストプラクティス等の他空港事例について横展開を行った。	
【中期】	更なる支援措置等の検討（人材確保・育成、業務効率化、GX／DX　等）	地方空港等受入環境整備事業費補助金制度の活用推進	空港WGにおいて、航空・空港関係者の人材確保・育成等、生産性向上に資する取組や国際線の受入環境高度化の推進に係る補助事業の活用について検討を行った。	

【実施主体：国】

百里飛行場（茨城空港）

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考（効果等）
【長期】	先進技術等の開発・実証、更なる活用の推進	他空港の導入事例等の横展開	航空局HPに掲載される先進技術等の他空港事例について横展開を行う。	
【長期】	業界ルール整備を前提とした、専門学校との連携強化や共同訓練の推進	他空港の導入事例等の横展開及び取組の推奨	他空港事例についての横展開や個社の良好な取組を空港全体の取組となるよう推奨する。	
【長期】	処遇改善・業務効率化等に必要な保安関係料金の適正水準のあり方の検討	関係機関への情報発信	空港業務の持続的発展に向けた取組の動向について、関係機関に対し情報発信を行う。	
【長期】	必要に応じた制度的見直し	関係機関への情報発信	空港業務の持続的発展に向けた取組の動向について、関係機関に対し情報発信を行う。	
【長期】	空港に関する基礎的データの収集・整理（職員数、年齢構成、年代別年収、離職率　等）	関係機関への情報発信	本省にて収集したデータ及び資料を関係機関に対し情報発信を行う。	